

関東コンビナート探訪 ～技術の最前線を体験しよう！～ 『CO₂ 分離回収技術実証プラント 見学講演会』

主催：公益社団法人 化学工学会 関東支部

地球温暖化問題への対応として、温室効果ガスの排出削減・ゼロ排出化が急務となっており、世界各国でも、実質 CO₂ 排出量ゼロの 30 年後達成との表明が相次いでいます。そのための大きな手段として、CO₂ 分離回収技術や、CO₂ の活用も含めたカーボンリサイクル技術の確立が不可欠となっています。千代田化工建設は天然ガス利用のカーボンニュートラル化に向けて、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)のグリーンイノベーション基金事業(2022 年度～2030 年度)にて、ガスタービン排ガスからの低濃度 CO₂ 分離・回収コストの低減を実現出来る固体吸収材をコアとする国産技術の開発・実証を JERA・RITE と共同で遂行中です。

本見学講演会は、この事業に際して設置された固体吸収材による CO₂ 分離回収の技術実証プラントの見学、および、カーボンリサイクルの展望と技術課題を概観する講演で構成致しました。各位の積極的な参加をお待ちしています。

日 時： 2026 年 10 月 23 日(金) 14:00-17:00

会 場： 千代田化工建設(株)子安オフィス・リサーチパーク

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 13 番地

交通手段： JR 京浜東北線新子安駅または京浜急行線京急新子安駅より徒歩 10 分

募集人員： 35 名

募集締切： 10 月 15 日(木)

参 加 費： 化学工学会 正会員 9,000 円、法人会員 11,000 円、学生会員 2,000 円、会員外 15,000 円、サロンメンバー 5,000 円

申込方法： 関東支部ウェブサイト(<http://www.scej-kt.org>)の行事開催のご案内の「関東コンビナート探訪」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きます。必要事項を記入の上ご送信下さい。

連絡先： 公益社団法人 化学工学会関東支部

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-2-8 大樹生命文京小日向ビル 4 階

TEL: 03-6801-5563、E-mail: info@scej-kt.org

支払方法： 受付後お送りする請求書にて事前にお支払いください。

締め切り後のキャンセルの場合には、参加費をご請求させていただきます。

プログラム

<開会の辞(14:00-14:05)>

14:00-14:05 (公社)化学工学会 関東支部第2企画幹事

千代田化工建設株式会社 河合 裕教

<講演(14:05-15:25)>

14:05-14:45 「CCUS 技術開発の動向と RITE の取り組み(仮)」(仮)

公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE) 余語 克則 氏

2050 年カーボンニュートラル達成への貢献に向けて、先進的 CCS 事業での大規模適用をはじめ

CO₂分離回収・有効利用・貯留技術(CCUS)の早期社会実装が求められている。

本講演では国内外の動向と RITE の取り組みについて紹介する。

14:45-15:25 「固体吸収材による天然ガス火力排ガスからの CO₂分離・回収技術開発」

千代田化工建設株式会社 小谷 唯 氏

JERA・RITE と共に、NEDO グリーンイノベーション基金事業で、天然ガス火力の低 CO₂濃度排ガスを対象と

する分離・回収技術を開発中である。低温再生可能なアミン担持固体吸収材を用い、数百 kg/日規模のベン

チ装置で連続運転性能とスケールアップを検証する。

<休憩(15:25-15:40)>

<工場見学(15:40-16:55)>

15:40-15:50 実証プラント 概要説明

15:50-16:40 実証プラント 見学

16:40-16:55 質疑応答

<閉会の辞(16:55-17:00)>

(公社)化学工学会 関東支部第2企画委員会委員長挨拶

出光興産株式会社 金子 安延